

山陽小野田市電子入札システム導入及び運用管理業務

仕様書

令和6年(2024年)5月

山陽小野田市

山陽小野田市電子入札システム導入及び運用管理業務 仕様書

第1章 基本事項

1. 業務名称

山陽小野田市電子入札システム導入及び運用管理業務

2. 目的

本業務は、山陽小野田市(以下「本市」という。)の入札・契約業務における公平性・透明性の確保の一層の促進、利便性の向上と事務の効率化を図るため、一般財団法人日本建設情報センター(以下「JACIC」という。)と一般財団法人港湾空港総合技術センター(以下「SCOPE」という。)を利用し、電子入札を実施するためのサービス(以下「電子入札サービス」という。)提供を受けるものとする。

なお、コアシステムについては本市が別途契約し、提供する。

3. 履行期間

- (1) 電子入札システム導入業務1(環境構築、職員操作教育)
契約締結日から令和6年11月30日まで
- (2) 電子入札システム導入業務2(実証実験、入札参加事業者向け説明会)
令和6年10月1日から令和7年1月31日まで
- (3) 電子入札システム運用管理業務
令和7年1月1日から令和12年3月31日まで

4. 業務履行場所

山陽小野田市監理室

5. 業務範囲

本業務は、この仕様書に記載する範囲とする。ただし、本仕様書に記載がない事項であっても、電子入札システム導入及び利用にあたり、提案者が「企画提案書」において提案した事項及び社会通念に照らし、本業務の履行において必要不可欠と判断される事項については、本業務の範囲に含むものとし、本仕様書で特に負担者又は負担方法を定めている場合を除き、全て受託者の負担で実施するものとする。なお、上記の範囲を超えた仕様の追加や変更が必要な場合は、費用負担等も含め、本市及び受託者双方が協議の上、決定するものとする。

6. 入札予定件数及び入札参加資格登録業者数

種別	令和2～4年度の入札実績(件)				入札予定 件数※※	入札参加資格登録 業者数※※※
	R2	R3	R4	3年平均		
工事	107	88	116	103.7	105	474
建設CT 業務等※	31	37	41	36.3	35	241
合計	138	125	157	140	140	715

※建設CT業務等：建設コンサルタント業務等（補償含CT含）。

※※入札予定件数：工事及び建設コンサルタント業務等の年間入札予定件数。なお、将来的には「物品調業務委託等」の入札についても利用を想定しているので、今後、上記件数より増える可能性あり。

※※※入札参加資格登録業者数：令和6年4月1日現在。

7. 事業推進体制

受託者は、本業務の推進にあたって必要な体制を整え、次の者を配置すること。
なお、統括責任者と担当技術者は兼任可とする。

- ・統括責任者：本業務を統括する者…1名
- ・担当技術者：本業務を担当する者…1名

8. 事業推進スケジュール

受託者は、3に定める電子入札サービス提供時開始日までに提供環境を構築しなければならない。

また、受託者は本市に対し、サービス利用開始後も含めた全体スケジュールを予め提示すること。

9. 本市利用端末

- ・OS：Windows11pro(64ビット版)
- ・Webブラウザ：EdgeまたはGoogle Chrome
- ・Microsoft365
- ・ICカード及びICカードリーダー(本市で別途準備)

※ 期間中に動作環境が変更となり本市利用端末に設定変更が必要な場合は、その支援を行うこと。

10. ネットワーク要件

LGWAN回線により接続し、電子入札サービスを利用できることとし、次の要件を満たすこと。

- ・LGWANの署名認証方式は、マルチトラスト方式に対応していること。

- ・「総合行政ネットワーク ASP 基本要綱」に準拠すること。
- ・入札参加者より提出される内訳書等の添付ファイルをインターネットからダウンロードできること。

第2章 システム導入業務

1. 初期環境構築作業

受注者は、初期環境構築にあたり、次の作業を実施すること。

(1) 概要説明等

- ・サービスの概要説明を行うこと。
- ・サービスを利用するために必要なデータ(コードマスタ、業者マスタ、連携データ等)の準備について説明を行うこと。
- ・本市の関係例規の改正等の適切な事務支援を行うこと。
- ・業務計画書、全体スケジュールを作成・説明し、本市の承認を得ること。

(2) データチェック等

- ・電子入札サービスを利用するために必要なデータ(コードマスタ、業者マスタ、連携データ等)の準備にあたって、様式の提供等の支援を行うこと。
- ・本市から提供されたコードマスタ、業者マスタ、連携データ等についてチェックを行い、修正に関する支援を行うこと。

(3) システムセットアップ

- ・組織名称やロゴマークを作成すること。
- ・コードマスタ等のセットアップを実施すること。
- ・初期業者マスタのセットアップ作業を実施すること。
- ・その他電子入札サービスを利用するために必要な環境を整備すること。

(4) システム連携等

- ・本市ではシステム連携は行わないものとする。
なお、将来契約監理等が導入される場合は、システム連携を行うものとする。

(5) 入札参加者向け説明会

- ・本市が開催する事業者説明会について、説明資料の作成及び開催会場への説明員派遣等の支援を行うこと。
- ・実施回数は2回とする。

(6) 発注者向け操作説明会

- ・本市職員に対し、システム本番稼働前に実機を利用した操作説明会を実施すること。
- ・実施回数は1回とする。

(7) 実証実験

- ・実際の電子入札を行う環境下においてシステムの稼働状況を確認する実証実験を行うこと。詳細は次のとおりとする。

① 事前打ち合わせを実施すること。

② 実装実験の基本計画やシナリオを作成し、概要説明を実施すること。

③ 実証実験の実施

ア) 本市が選定した事業者参加のもと、過去の開札済案件（若しくはテスト用に作成した案件）で5件以内で実施すること。

イ) 実際の入札と同等の環境下で実施すること。

ウ) 案件情報の登録、入札、開札、結果の公開までの一連の流れを確認すること。詳細な内容は本市と協議の上決定すること。

エ) 実証実験は、技術者立会いのもと、原則として対象案件を同時に実施することを想定するものとする。実施の日程等は協議による。

オ) 実証実験アンケートの様式の提供及び結果集計を実施すること。

カ) 実証実験報告書を作成すること。

(8) マニュアルの作成、提供

・発注者用及び入札参加者用の操作マニュアルを作成し、提供すること。

(9) 成果物及び納入時期

・電子入札システム導入業務における成果物と納期は下記のとおりとする。

	成果品名	数量	形式	納期
1	発注者用操作マニュアル	1	電子データ	発注者向け操作説明会実施の2週間前まで
		2	紙	
2	入札参加業者用操作マニュアル	1	電子データ	入札参加業者向け説明会実施の2週間前まで
		2	紙	
3	実証実験計画書	各1	電子データ・紙	実証実験事前打ち合わせまで
4	実証実験結果報告書	各1	電子データ・紙	実証実験終了後
5	導入業務完了報告書	各1	電子データ・紙	事業完了後速やかに

第3章 システム運用管理業務

1. システム機能要件

(1) コアシステムのバージョン

コアシステムのバージョンは V6.0R4 以上とする。また、契約期間中にコアシステムの改訂版が JACIC から提供された際は、本市と協議の上、本業務の契約の範囲内で対応すること。

(2) レスポンス保証

1開札あたり15業者の参加案件に対して、IC カードによる開札処理時間（一括開札処理から落札者決定通知書発行完了まで）は5分以内を保証すること。但し、本市ネットワーク回線及びインターネット利用回線が起因することでレスポンスの保証ができない場合は、別途協議とする。

(3) 入札方式

コアシステム標準の入札方式に対応していること。

本市が採用している入札方式及び採用を予定している入札方式は次のとおりである。これらの利用が可能とすること。また、各入札方式の名称変更が可能なこと。

①工事

- ・一般競争入札(条件付、総合評価方式)
- ・指名競争入札(簡易公募型、総合評価方式)
- ・随意契約

②建設コンサルタント業務等

- ・一般競争入札(条件付、総合評価方式)
- ・指名競争入札(総合評価方式)
- ・随意契約

③物品・業務委託等(※将来的に利用を想定)

- ・一般競争入札(条件付)
- ・指名競争入札
- ・随意契約

(4) その他

本市が希望する機能は、上記(1)から(3)に示す必須機能のほか、機能要件確認一覧(様式第6号)に掲げる機能とする。企画提案において、「対応」と回答したものが利用可能であること(受託者が提案した事項は必ず対応すること。)

また、採用するコアシステムの標準機能の提供が可能であること。

2. 入札情報公開システム

入札情報公開サービス(一般公開)はコアシステムに含まれないため、受託者が官公庁に導入実績のあるシステムを提供すること。

機能要件確認一覧(様式第6号)に掲げる機能が利用可能であること。

3. 運用・保守

運用・保守の内容は次のとおりとする。

(1) 利用可能時間

各システムは、次の時間帯は必ず利用可能とすること。

- ・電子入札システム(発注者) 平日8:30から21:00まで
- ・電子入札システム(入札参加者) 平日8:30から20:00まで
- ・入札情報公開システム(発注者) 平日8:30から21:00まで
- ・入札情報公開システム(入札参加者) 平日6:00から23:00まで
- ・上記システムの運用管理(発注者) 平日8:30から21:00まで

※土・日曜、祝日は、定期メンテナンスでサービス停止として差し支えない。

(2) データの保管期間

電子入札システムに登録したデータは、当年度を含め3年度分をデータベースに保管すること。保管期間を経過したデータについては本市の承認をもって削除すること。

(3) ヘルプデスクの設置

本市及び入札参加者向けに、ヘルプデスクを設置すること。

- ・電話及び電子メールで受付を行うこと。
- ・対応時間は平日の9:00から12:00、及び13:00から17:00とする。
- ・本市及び入札参加者からの問い合わせ内容(回答内容、受付方法、受付日時、問い合わせ者名等を含む)を月ごとに一覧にまとめ、本市に電子データで提出すること。

4. セキュリティ対策

(1) 施設に関するセキュリティ及び対策

本システムサービスの提供施設となるデータセンターにおいて次の対策を講じていること。

- ・災害対策として、地震対策、落雷対策を講じていること。
- ・停電時の対策を講じていること。
- ・空調、耐火、消火設備を有していること。
- ・防犯対策として、入退室管理、防犯カメラ等の対策を講じていること。

(2) データやシステムに関するセキュリティ

外部からの脅威や脆弱性に対する対策(不正アクセス防止、不正操作防止、不正持ち出し防止、ウイルス対策・SSL通信等)を講じていること。

(3) 運用監視等に関するセキュリティ

- ・運用環境の稼働監視体制が整備されていること。
- ・重大な障害に対するリスク回避対策等の措置を講じていること。

5. 業務運用支援

本市の業務運用支援として次の内容を実施すること。

- ・データ抽出、修正等に対する依頼作業について対応すること。
- ・組織改正等の作業について対応すること。

6. システム保守

各システムの保守として次の内容を実施すること。

- ・制度改正への対応をすること。
- ・新OS、ブラウザ、ミドルウェアへの対応をすること。(脆弱性、動作保証、パッチ適用)

※コアシステムを提供するJACICが対応、サポートしているものを保証すること。

本市の都合によりJACICがサポートしていないものを利用する場合の保証や保守対応は別途協議とする。

- ・JACICからコアシステムの追加機能、変更機能モジュールが提供された場合は本市と協議の上、対応すること。

7. システム運用支援

システム運用支援として、次の内容を実施すること。

- ・本市が利用する端末のセットアップ支援を行うこと。
- ・検証環境での動作確認支援を行うこと。
- ・FAQの提供、更新を行うこと。
- ・本業務の円滑な遂行の上で必要と判断した場合に、内容を把握したSE等必要な場所に派遣し対応すること。

8. 連絡体制

(1) 通常時の連絡体制

原則として平日8:30から17:15における連絡体制において、本市との連絡や調整等に迅速な対応を可能とする体制が整備されていること。

(2) 緊急時の連絡体制

通常時間外(平日8:30から17:15を除くすべての時間)において、本市が緊急に連絡や調整を必要とする場合や、障害発生時等、速やかに連絡をとれる体制が整備されていること。

9. 受託者の運用保証期間

- ・受託者は、サービス利用開始より最低5年間の運用を保証すること。
- ・万が一、当該事業を撤退する場合には、本市への負担軽減を最大限考慮し、他の電子入札システム提供者への引継ぎが容易にできること。

10. 成果物及び納入時期

運用・保守期間における成果物とその納期は次のとおりとする。

	成果品名	数量	形式	納期
1	システム利用実績一覧	1	電子データ	翌月15日まで
2	ヘルプデスク問合せ一覧 (発注者、入札参加者別)	1	電子データ	翌月15日まで
3	各種マニュアル	1	紙	改定の都度速やかに
		1	電子データ	

11. その他

- ・コアシステム対応民間認証局発行のICカードに対応すること。
- ・本仕様書において記載されていない事項であっても、本業務の遂行に必要となる

事項は、都度、本市と協議を行い対応するものとし、疑義が生じた場合も同様とする。

- ・電子入札サービス提供開始後、受託者の責任に帰すべき事由による不良個所が発見された場合は、速やかに必要な措置を行うこととし、これに係る費用は全て受託者の負担とすること。
- ・本業務を遂行する上で知りえた本市の機密事項や他企業の情報について守秘義務を遵守すること。